

# 山行報告書

報告書作成

2009.10.20

山名 [山域]	湯沢(奥魁怒)女峰山(日光)	目的と方法	温泉と山を楽しむ。
登山期間	2009.10.11~12	山行形態	各日帰りピストン
参加人数	2名		

## 行動記録

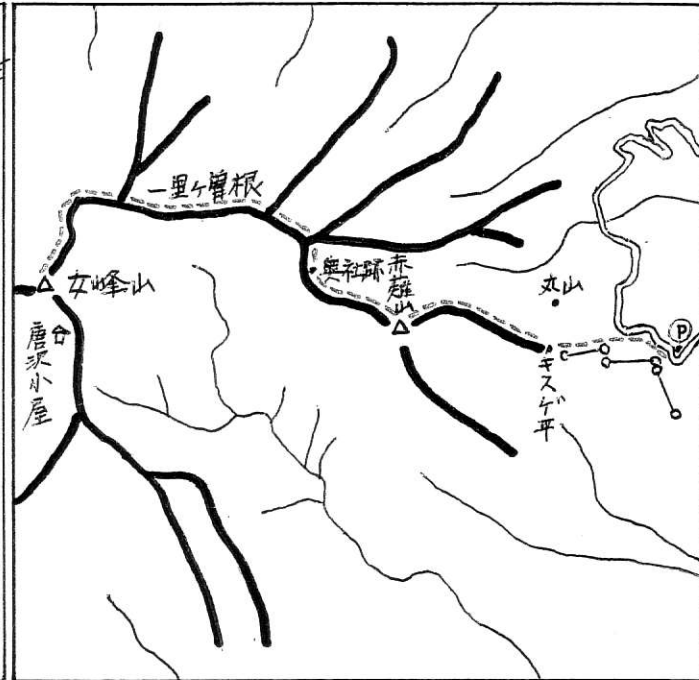
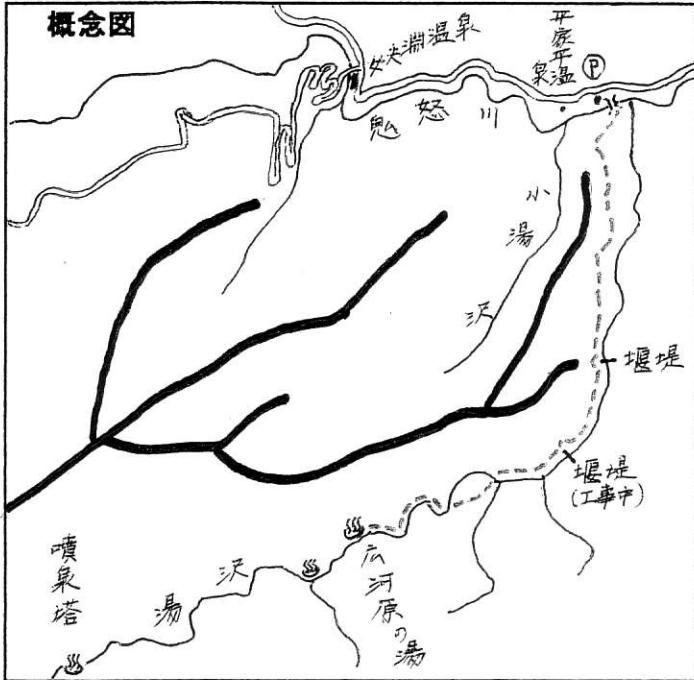
7:38 → 9:03~13 → 9:30

10/11(土) 噴泉塔登山口P 湯沢 広河原の湯  
曇り  
12:40 ← ← 11:15

6:00 → 6:42~46 → 7:46~8:00 → 8:54 → 9:10 → 9:36 → 10:54

10/12(日) 霧降高原P キスヶ平 赤薙山 奥社跡 ヤハズ 一里ヶ菅根 女峰山 2483m  
晴れ  
15:08 ← 14:27 ← 13:50 ← 13:12 ← 12:52 ← 12:32 ← 11:35

## 概念図



日誌 10/11 朝方まで降っていた雨を収まり、晴れ間が少し出て来た。魁怒川に掛かる橋を渡り登り出す。左下に湯沢を見ながら進み、途中砂防堤や工事中の砂防堤を高巻く様に道が分れている。入渓点で徒渉し、湯沢を進むと、右岸に湯が出ている広河原の湯に着く。水流と湯が混ざる所を掘り下げ、入湯。噴泉塔までは後1H30程だが、雨が降り出しそなので、ここで引き返す。下山後、川俣温泉にも湯を楽しむ。移動中に見えた女峰山上部が少し白くなっている。翌日の登山口の霧降高原第3リフトPに着き、夕暮れの中下山して来た入に南くと、今日は展望が無く、雪が数cm降り積もったと言。10/12 4:30起床。朝食後出発。ゲレンゲ右側の樹林帯を進み、キスヶ平(小丸山)に出ると視界が開け、大晴天の中、右に丸山、左に赤薙山に続く峻線が美しく、下界は大雲海の下である。赤薙山の頂上に出ると、樹林で展望は無い。紅葉の尾根を行くと、左に女峰山が現われ、男体山も雲海の上に出ている。奥社跡を過ぎ、女峰山を見ながら一里ヶ菅根を行く。日陰に昨日の雪が所々残っている。女峰山頂上に着くと、男体山、大小真名子山、川俣湖、遠くに白根山や遠く岳が見えた。

感想 曇天ではあったが、大自然の中、手掘り温泉は最高に気持ち良く入湯。女峰山は天候に恵まれて、雲上の峻線を楽しみました。